

# 記録を守る、未来に活かす。

## 「国立公文書館デジタルアーカイブ」と「アジ歴」がリニューアル！



正式運用の開始：令和3年4月1日（木）9時予定

### 1. DA 国立公文書館デジタルアーカイブについて

URL [www.digital.archives.go.jp](http://www.digital.archives.go.jp)

- ・「いつでも、どこでも、誰でも、自由に、無料で」
- ・所蔵資料の検索やデジタル画像等の閲覧、印刷、ダウンロードが可能なインターネットサービス

### 2. アジ歴 アジア歴史資料センター（アジ歴）について

URL [www.jacar.go.jp/](http://www.jacar.go.jp/)

- ・アジア歴史資料センターは、国の機関が所蔵公開している歴史資料のうち、主として日本とアジア近隣諸国等の歴史に関する資料について、これらの所蔵機関において電子化した上で提供を受け、これらをデータベース（デジタルアーカイブ）化してインターネット上で公開する役割を担っています。
- ・現在は、国立公文書館、外務省外交史料館、防衛省防衛研究所戦史研究センター所蔵の資料を対象としてデジタル化が行われたものから順次提供しています。

### 3. 主な提供資料

DA 「日本国憲法」など国の基本に関する資料、法令公布時の御署名原本、法令案審議録、明治期の「公文附属の図」(重要文化財)、一辺数メートルに及ぶ江戸期の絵図など

アジ歴 (国立公文書館) 公文類聚、公文雑纂、御署名原本、太政類典 (外務省外交史料館) 明治・大正期、昭和戦前期、昭和戦後期 (防衛省防衛研究所) 陸軍関係史料、海軍関係史料




国立公文書館デジタルアーカイブ

### 4. 主な変更点

#### ○ 資料を探す

- ・画面レイアウトや操作ボタンを見直しました。
- ・タブレットやスマホなど、新しいスマートデバイスに対応しました。
- ・検索結果の目録情報が CSV 形式でダウンロードができるようになりました。 DA

#### ○ 資料を見る、利用する

- ・画像等を閲覧するビューアの操作性を改善しました。
- ・利用請求書が PDF 形式でダウンロードできるようになりました。 DA
- ・IIIF に対応しました（「主な資料を見る」など一部資料。画像閲覧画面に  アイコンが表示されます）。 DA
- ・利用者が探したい資料に容易にたどり着けるよう、辞書検索機能を充実しました。 アジ歴

※ 詳しいご利用方法については、各サイトの「利用方法」をご参照ください。



デジタルアーカイブ画像閲覧画面



アジ歴データベース